
大学教育学会ニュースレター

No.119 2022.02.07

一般社団法人大学教育学会 (Japan Association for College and University Education)

事務局：〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原 2-8-20-204

TEL/FAX：(042) 707-8112

郵便振替口座：00210-9-102857 一般社団法人大学教育学会

E-mail: office@jacue.org URL: <http://jacue.org>

大学教育学会 第44回大会(2022年度)案内

統一テーマ

大学教育の DX-テクノロジーがもたらす大学教育のイノベーション-

趣 旨

2020年度と2021年度の2年間は、大学にとって歴史的な転換期となりました。授業やカリキュラム、学生支援、教職員の働き方など様々な場面で、従来想定できなかったような変化が起きました。中でも授業のオンライン化は大きな変化でした。従来、教室で教員と学生が対面して実施されていた授業は、教員と学生が異なる場所からパソコンに向き合って実施される授業に大きく変容しました。

しかしながら、この変化はコロナ禍によってもたらされたというよりは、それ以前から進行していた大きなムーブメントが加速されたと考えべきでしょう。そして、このムーブメントの行き着くところは、単に授業に ICT を活用するという事に留まらず、教育の DX (デジタルトランスフォーメーション) です。つまり、デジタル技術による破壊的変革、すなわち、既存の価値観や枠組みを根底から覆すようなイノベーションをもたらすものです。

折しも、文部科学省は初等・中等教育において「GIGA スクール構想」の実現年度を前倒しすることを決め、高等教育においては、「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」によって、ポストコロナ時代に高等教育における教育手法の具体化と成果普及が始まっています。また、数理・データサイエンス AI 教育の全国展開も始まっており、2025年度にはすべての大学・高専生が初級レベルの能力習得が目指されています。

そこで、第44回大会の統一テーマを「大学教育の DX-テクノロジーがもたらす大学教育のイノベーション-」に設定しました。2022年度、私たちは一つの判断を迫られています。コロナ禍によって加速された教育イノベーションをさらに前に進めるのか。それとも従来の日常へ回帰するのか。会員の叡智を結集して、思慮深い判断と行動の指針を得る大会を目指します。

1. 開催期日、方法および大会校

期 日 2022 (令和4) 年6月4日 [土]、6月5日 [日]

方 法 ハイブリッド形式 (対面を基本とするが、基調講演・シンポジウムはオンライン配信も行う)

※ 新型コロナウイルス感染状況により、変更となる可能性があります。

担当校 岡山理科大学岡山キャンパス

2. 大会日程

第 1 日 : 6月4日 [土]

8:45 10:00 12:00 13:00 14:00 16:45 17:00 17:40

受付		ラウンド テーブル	昼食	基調講演 (※)	シンポジウム (※)	事業報告会
----	--	--------------	----	-------------	---------------	-------

↑ 9:00-9:45 初めて参加する人のためのオリエンテーション

- 8:45 受付開始
- 9:00 - 9:45 初めて参加する人のためのオリエンテーション
- 10:00 - 12:00 ラウンドテーブル
- 12:00 - 13:00 昼食
- 13:00 - 14:00 基調講演
「魔法の世紀」の大学教育ビジョン
落合 陽一 (メディアアーティスト、筑波大学准教授)
※落合氏はオンライン参加
- 14:00 - 16:45 シンポジウム
「DX は大学教育にどのようなイノベーションをもたらすのか？」
梶田 将司 (京都大学)、茂出木 謙太郎 (デジタルハリウッド大学)、
神馬 豊彦 (早稲田大学)
- 16:45 - 17:00 (休憩)
- 17:00 - 17:40 事業報告会

※ 基調講演・シンポジウムは、会員限定でリアルタイム・オンライン配信を予定。

第 2 日 : 6月5日 [日]

10:00 12:00 13:00 15:00 15:15 17:15

自由研究発表 I	昼食	自由研究発表 II	ポスト ワークショップ
----------	----	-----------	----------------

- 10:00 - 12:00 自由研究発表 I
- 12:00 - 13:00 昼食
- 13:00 - 15:00 自由研究発表 II
- 15:00 - 15:15 (休憩)
- 15:15 - 17:15 ポストワークショップ※

※ ポストワークショップは以下の2つを開催

- ・ワークショップ A 「大学職員の能力開発を個人と組織の原動力にするために一部下や後輩を指導する立場を中心に考える」
講師：竹中 喜一 (愛媛大学)
- ・ワークショップ B 「ポストコロナと DX の進展で変わる就職活動—企業の採用戦略と大学教育はどう向き合うか?—」
講師：松村 直樹 (リアセック) ・ゲスト講師 (調整中)
- ・参加料金：各 3,000 円 (教材費を含む)
- ・定員：各 50 名

3. 基調講演

講師：落合 陽一（メディアアーティスト、筑波大学准教授）

演題：「魔法の世紀」の大学教育ビジョン

司会：秦 敬治（岡山理科大学、本大会実行委員会委員長）

落合陽一氏は、現在はリアルとバーチャルが区別される20世紀の「映像の世紀」から、両者の境目がなくなる21世紀の「魔法の世紀」へと移行していると述べ、メディアアーティストとして、これまでデジタルメディアを使った数々の作品を世に送り出しながら、「計算機自然（デジタルネイチャー）」と呼ぶ新しい「自然ビジョン」の構築に取り組んでいる。一方、独自の視点から日本社会の諸領域に対して警鐘を鳴らし続けているが、中でも教育については強い問題意識を持っており、幼稚園から大学まで、数々の教育改善案を提示している。大学の一般教育についても、超AI時代を生き抜くためには限界があることを指摘し、知識やアイデアを生むための思考方法やアートを教えること、入学直後に研究をさせることなどを提起している。

デジタルとアナログを軽やかに行き来する落合氏に、今の大学教育はどのように映り、どこに課題を見出しているのか。そして、「日本再興は教育から始まる」と述べる落合氏は、大学教員ならびに大学管理職という立場で、大学教育をどのように刷新していこうとされているのか、それは所属大学だけではなく、日本全国の大学にも敷衍できるものなのか。現状を批評的に論じていただくと同時に、心躍る「魔法の世紀」の大学教育ビジョンを描いていただくことに期待したい。そして、参加者各自がDXという概念を通して、ワクワクする大学教育の未来を作り出すための機会としたい。

4. シンポジウム「DXは大学教育にどのようなイノベーションをもたらすのか？」

DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、現状アナログで行なっている活動をデジタルに置き換えることではなく、デジタル技術を活用して、活動ならびに制度・組織・文化・慣行などを刷新していくことである。本シンポジウムでは、大学ならびに大学教育においてDXがどう進められているのか、そしてどう進められるべきなのかを議論したい。梶田氏には、情報環境の専門家の立場から大学教育におけるDXとは何かを改めて論じていただく。茂出木氏には、自身の教育実践から新たな教育のあり方を提起していただく。神馬氏には、組織として進めている取り組みから新たな大学運営業務のあり方を提起していただく。

シンポジスト 梶田 将司（京都大学 情報環境機構 IT 企画室 教授）

茂出木 謙太郎（デジタルハリウッド大学 准教授）

神馬 豊彦（早稲田大学 人事部業務構造改革担当副部長）

司会進行 秦 敬治（岡山理科大学、本大会実行委員会委員長）

5. 「ラウンドテーブル」について

本学会は、多様な専門分野の方々が集まって大学教育に焦点をあててその充実を図ることを大きな目標の一つに掲げています。その一環として行う「ラウンドテーブル」は、会員による研究・実践活動の活性化を促すとともに、学会全体で共有できる研究課題を発掘し、複数の視点から議論を深めていくことを目的としています。

発表資格

- (1) 企画者、報告者（話題提供者・発題者）、司会者となる資格を有するのは本学会個人会員に限ります。ただし、企画者は複数の所属機関にわたる複数名で構成してください。企画者が報告者や司会者を兼ねることは可能です。
- (2) 同じ会員が複数の企画に、企画者、報告者、司会者として参加することはできません。
- (3) 1 テーブルの構成員（企画者・報告者・司会者）の数は最大10名までとなります。

- (4) 課題研究グループが企画するラウンドテーブルについては、本学会個人会員でなくても報告者（話題提供者・発題者）になることができます。

申し込みおよび報告

申し込みの要領・手順については、本ニュースレター後掲「自由研究およびラウンドテーブルの発表申し込みについて」をご参照下さい。

ラウンドテーブルの企画者は、大会終了後、編集委員会が指定する学会誌の『ラウンドテーブル報告』に投稿することができます（『大学教育学会誌編集規程』『大学教育学会誌執筆要領』をご確認ください）。

なお、ラウンドテーブル、自由研究発表には英語タイトルをつけることを発表申込の必須条件とします。

ラウンドテーブルの調整及び評価

ラウンドテーブル全体の調整及び評価は企画・実行委員会が行います。

第一に、企画・実行委員会において、企画者、発表者、司会者として会員資格を満たしているかを確認いたします。第二に、企画・実行委員会が、以下の項目を中心にテーマの適切性や重複状況を総合的に評価いたします。

- ・ 1テーブルの構成員（企画者・報告者・司会者）の人数（最大10名まで）
- ・ 発表者の所属機関の多様性
- ・ 見込まれる参加者数
- ・ 成果の発表状況（論文、シンポジウムでの報告、出版等）

以上の評価結果は、3月末頃までに企画者に通知いたします。

6. 「自由研究発表」について

発表資格

- (1) 発表申し込み及び登壇する資格を有するのは本学会個人会員（学生会員を含む）および団体会員である団体に所属する個人に限ります。ただし、共同研究者として非会員をプログラム、要旨集、当日の投影資料、配付資料に記載することができます。
- (2) 非会員を共同研究者とした際は、プログラム、要旨集、当日の投影資料、配付資料に、必ず「非会員」であることを明記してください。
- (3) 個人会員（学生会員含む）は、1名1題に限り登壇者となることができます。ただし共同研究者として他の発表に名を連ねることはこの限りではありません。
- (4) 団体会員は、当該団体に所属する任意の個人1名1題に限り、登壇者となることができます。
- (5) 「個人会員（学生会員を含む）」とは、①指定期日以前に、締切日を含む年度までの会費を全納した者、あるいは、②発表申し込み締切日までに、入会手続きを取り、当該締切日を含む年度の会費を全納した者を指します（後述の「申し込みに関する留意事項」を参照）。
- (6) 企画委員会は発表資格を満たしているか判断し、3月末頃までに発表申込者に通知します。

発表内容

- (1) 大学教育に関する未発表の研究で、単なる実践報告ではなく、一定程度の成果の評価や結論が示されていることが求められます。
- (2) 大学教育学会誌における関連先行研究のレビューをふまえたものであることが求められます。
- (3) 共同研究の成果発表において、2つ以上の発表時間枠の利用を希望する場合は、発表題目の副題に内容を必ず明示すること。主題および副題に連番を付すことは認めません。
- (4) 発表題目は、研究の内容と目的を明示するものであり、申し込み・要旨集録・当日発表のいずれも同じでなければなりません。

発表時間

- (1) 発表 15 分と質疑応答 5 分の計 20 分です。
- (2) 共同研究の成果発表であっても発表時間は(1)と同一とし、延長等の措置は取りません。ただし、「発表内容(3)」のとおり、適切な形で内容を分割し、別の発表とすることは妨げません。
- (3) 申し込みの発表題目と選択頂いた発表内容のカテゴリーを参考に、企画委員会が会場分けを行い、実行委委員会の責任で発表者に通知します。
- (4) 会場ごとに全発表の終了後に「総合討論」の時間を設けます。発表者は必ずご参加下さい。

申し込みに関する留意事項

- (1) 団体会員の資格で発表する場合は、団体名での発表になります。電子申請の際の発表申し込みの画面で必ず機関名をご記入下さい。
- (2) 発表申し込み後に正当な理由なく途中辞退を行った場合、今後発表を認めないことがあります。

7. 大会企画・実行委員会

企画委員長	佐藤 浩章 (大阪大学)	本大会実行委員長	秦 敬治 (岡山理科大学)
企画委員	中井 俊樹 (愛媛大学)	副委員長	山口 一裕 (岡山理科大学)
	秦 敬治 (岡山理科大学)	事務局長	小林 忠資 (岡山理科大学)
		事務局次長	野間川内一樹 (岡山理科大学)
			松尾 美香 (岡山理科大学)
			松下 尚史 (岡山理科大学)
		実行委員	大山 香織 (岡山理科大学)
			黒田 友貴 (静岡大学)
			中山 紘之 (岡山理科大学)
			西村 次郎 (岡山理科大学)
			村田 晋也 (愛媛大学)
			山咲 博昭 (広島市立大学)
			松田 優一 (関西大学)

自由研究およびラウンドテーブルの発表申し込みについて

発表申し込み締切期日

申し込み締め切り：2022年3月2日（水）17：00

発表申し込み手順

大学教育学会ウェブサイト (<http://jacue.org>) にアクセスし、画面の指示に従ってください。

会員ページ入口でID(会員番号)とパスワードの入力が求められます。

申し込み時には、発表の種別として「自由研究」か「ラウンドテーブル」を選択していただきます。

「自由研究」「ラウンドテーブル」とともに、以下の情報を入力していただきます。

- ① 発表題目（申し込んだ発表題目を変更することはできません）
- ② 発表内容の概要（日本語で300字程度、または英字（半角）120語程度）
- ③ 発表内容のカテゴリー（選択式、「自由研究」の場合のみ）

なお、日本語による発表題目に加え、英語による発表題目が必須となっています。事前にネイティブもしくは同等のものによる校閲を受けてください。

「自由研究」「ラウンドテーブル」とともに発表の可否が決定されると、「可否通知メール」が申込者宛に送信されます。(3月下旬予定) 発表を許可された場合は、会員ページの「お知らせ」欄に表示される要旨集録原稿の提出案内に従い、要旨集録原稿を4月18日(月) 17:00までにアップロードして下さい。ラウンドテーブルの企画者は、発表者の氏名、氏名フリガナ、所属についても要旨集録原稿に掲載して下さい。

【重要】発表申し込みに関する留意事項

- (1) 発表申し込みの際には、学会ウェブサイト上にある「大学教育学会大会実施要綱」を必ず確認してください。
- (2) 現会員が発表申し込みをする場合は、2021年度分までの会費を2022年2月21日(月)までに完納する必要があります。入金確認後発表申し込みが可能になります。
- (3) 新たに本学会に入会し、第44回大会にて自由研究発表及びラウンドテーブルでの企画・発表を希望する方は、2022年2月10日(木)正午までに入会申込を済ませ、理事会承認後、2021年度分会費を2022年2月21日(月)までに納入した方になります。会費納入が確認された後に会員番号(ID)とパスワードを発行します。その後発表申し込みが可能になります。
- (4) 2021年度分までの会費を納入されていない場合には、システム上申込をすることができません。
- (5) 会費納入は、従来通り郵便払込票をご利用いただいたお振込またはオンライン決済をご利用ください。郵便払込票をご利用頂いてのお振込の場合、入金確認まで2、3日お時間をいただきます。

【会費納入状況及び会員ID及びPWの問い合わせ先】

大学教育学会 学会業務取扱センター

E-mail : g022lges-mng@ml.gakkai.ne.jp

TEL : 03-5981-9824 / FAX : 03-5981-9852 (月～金曜日、10:00～18:00)

大学教育学会 事務局

E-mail : office@jacue.org

TEL/FAX : 042-707-8112 (開室時間：月・水・金曜日 9:00～17:00)

【発表申し込みに関してのお問合せ先】

大学教育学会 第44回大会実行委員会

E-mail : jacue2022@googlegroups.com

※メールの件名には、「自由研究」「ラウンドテーブル」または「大会発表に関する問い合わせ」とご記入ください。

＝事務局から＝

● 第44回(2022年度)大会について

第44回大会は、2022年6月4日(土)・5日(日)に岡山理科大学岡山キャンパスにて開催予定です。本ニュースレター(No.119)にてラウンドテーブルや自由研究発表の申込みについてご案内しています。詳細をよくお読みになり、学会ウェブサイトよりお申込みをお願いします。

尚、次号のニュースレター(No.120、4月中旬発行予定)にて参加申し込み及び参加費等の払込方法について詳細をご案内予定です。変更が生じた場合には、直ちに学会ウェブサイト及び会員向け一斉メール等でご連絡いたします。

<発表申し込みの際の注意事項>

1. 申し込み締切 2021年3月2日(水) 17:00

締め切り時間間際のお申し込みはアクセス集中により、正常にお申し込みが完了しないことがあります。お時間に余裕を持ってお申し込みくださいますようお願いいたします。尚、締め切りを過ぎた場合のお申し込みは一切受理いたしませんのでご承知おきください。

2. 発表申し込みは、2021年度分までの会費が完納されていることが条件となります。

2月21日(月)迄【締切厳守】に会費納入の上、お申し込みください。会費が完納されていない場合はシステム上申し込みができませんのでご注意ください。

3. 現在非会員の方で発表をご希望の方は、必ず2月10日(木)正午迄【締切厳守】に入会申込みを済ませ、理事会での承認を得た後に、2021年度会費(会期:2021年4月1日～2022年3月31日)を、2月21日(月)迄【締切厳守】にお納めいただく必要があります。

● 会費納入のお願い

今年度(2021年度)迄の会費が未納の会員には、請求書及び郵便払込票を同封しております。過年度分会費の未納がある会員は、速やかにご入金ください。第44回大会でのラウンドテーブル参加、自由研究発表の申し込み予定の方は特にご注意ください。(発表申込みに関する留意事項をご参照ください。)

ご入金1月20日以降の場合、請求書及び郵便払込票が同封となっている場合がございます。会費納入状況について不明の場合、下記の大学教育学会 学会業務取扱センターまでお問い合わせください。

納入は、従来通りの郵便払込票をご利用いただいております。振込またはオンライン決済をご利用ください。領収書につきましては、オンライン発行をご利用ください。

年会費等郵便振替口座 00210-9-102857 「一般社団法人大学教育学会」

また、銀行からご入金を希望される場合は、入金前に必ず、以下大学教育学会 学会業務取扱センター宛その旨ご連絡下さい。

<「入退会・会員登録情報変更・会費納入状況」等の問い合わせ先>

大学教育学会 学会業務取扱センター

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2丁目39-2大住ビル401号室

TEL:03-5981-9824 FAX:03-5981-9852

E-mail:g022lges:mng@ml.gakkai.ne.jp

納入状況は、学会ウェブサイトの会員ページにあります「会員情報の照会・更新」からご自身で確認可能です。または、上記の大学教育学会 学会業務取扱センター、学会事務局までお問い合わせください。

● 学会関連資料のご寄贈のお願い

特に探究している資料は、以下の通りです。下記学会事務局まで「着払い」でお送りください。

大会発表要旨集録等(1979, 1981, 2000, 2002, 2004年)

課題研究集会要旨集(1981, 1982, 1985, 1986, 1987, 1988, 1989, 1992, 1993, 1998, 2001, 2003, 2004, 2005, 2008年) その他、一般教育学会時代の資料についてもご寄贈をお待ちしています。

● 年会費のオンライン決済の利用方法・領収書のオンライン発行の手順

大学教育学会ウェブサイト・トップページにある「年会費オンライン決済」のボタンをクリックし、「オンライン決済ログイン」もしくは「領収書発行ログイン」のどちらかを選択します。

<オンライン決済の場合>

- ① 会員情報管理認証画面に移行しますので、会員IDとパスワードを入力し、ログインします。
- ② オンライン会議決済のページに移り、会費請求額が示されますので、ご確認の上、決済金額をご入力ください。
* 過年度分の会費が未納になっている方は、「年会費請求額」および「決済金額」を確認してください。
* デフォルトで未納分を合算した請求額を決済金額としていますので、単年度のみを希望される場合は、決済金額を変更してください。この場合、古い年度分から決済されます。
- ③ オンライン決済画面では、決済金額を確認し、クレジットカード情報を入力してください。
* クレジットカード情報等の決済内容は、決済代行会社へ送信されるだけで、大学教育学会のサーバーに蓄積されることはありません。また、決済代行会社への通信は、SSL暗号化通信により、通信の秘密は保持されます。
- ④ 未納の会費がない場合は、「未納の会費請求データが見つかりませんでした」と表示されます。

<領収書のオンライン発行の手順>

- ① 会員情報管理認証画面に移行しますので、会員IDとパスワードを入力し、ログインします。
- ② 会員情報管理メニューの「年度別に会費を照会する」のボタンをクリックします。
- ③ 年度ごとに納付状況が示されます。領収書の必要な年度の「領収書の発行」ボタンをクリックします。
- ④ 領収書発行の画面の指示に従ってください。

● オンライン検索サービスについて

従来の会員名簿に代わり、会員検索が可能なサービスです。個人会員、団体会員が利用可能です。検索対象は個人会員のみです。

情報検索項目(基本情報)は、【氏名】、【カナ】、【所属先】、【専門領域】の4項目で検索(部分検索)可能です。その他の項目の開示・非開示については、会員本人の選択項目になります。

こちらのサービスを利用される際にも、ID(会員番号)・PWの入力が必要になります。

● 2022年度課題研究集会について

2022年度課題研究集会は、2022年11月26日(土)・27日(日)に東京都立大学南大沢キャンパス(東京都八王子市)にて開催予定です。詳細につきましては今後メールマガジンやニュースレター等でご案内していきます。



【学会事務局】

〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原2-8-20-204
TEL/FAX:042-707-8112 / E-mail:office@jacue.org
URL:http://jacue.org/

【入退会・会員登録情報変更・会費納入状況についてのお問い合わせ先】

大学教育学会 学会業務取扱センター
〒170-0013 東京都豊島区東池袋2丁目39-2大住ビル401号室
TEL:03-5981-9824 FAX:03-5981-9852
E-mail:g022lges-mng@ml.gakkai.ne.jp